

入院の しおり

医療法人せいふう会



01 当 院 に つ い て

病院概要

法人名：医療法人 せいふう会 名 称：川西リハビリテーション病院
病 床 数：160床(40床×4病棟)
病床区分：回復期リハビリテーション病棟 3病棟（120床） 障害者施設等一般病棟 1病棟（40床）
標榜科目：内科・リハビリテーション科・小児科

理 念 こころざしを紡ぎ、技術を紡ぎ、変わりゆく未来に挑みつづけます

基本方針

- ▶ 安全・安心を重んじ、だれからも信頼される病院づくりに努めます
- ▶ その人らしさを大切に、回復を願い、リハビリテーションの提供に努めます
- ▶ こころ、技術を磨き、たがいに成長できる職場づくりに努めます
- ▶ あらゆる資源を適正に使い、健全経営の実現に努めます

回復期リハビリテーション病棟とは

- ▶ 脳血管疾患や大腿骨頸部骨折などを発症した患者さまに対して、日常生活動作能力の向上と家庭復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行う病棟です。

入院対象

	入院上限日数
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症または手術後、義肢装着訓練を要する状態	150日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の脊髄損傷、頭部外傷を含む多部位外傷の発症または手術後	180日
大腿骨、骨盤、脊髄、股関節または膝関節、2肢以上の多発骨折の発症または手術後	90日
外科手術、または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後	
大腿骨、骨盤、脊髄、股関節または膝関節の神経、筋または靱帯損傷後	60日
股関節又は膝関節の置換術後の状態	90日

障害者施設等一般病棟とは

- ▶ 疾病などで寝たきりや肢体不自由となった方、重度の障害や意識障害、神経難病をお持ちの方などに対し、比較的長期にわたり適切な治療および手厚いケアを行う専門病棟です。

入院対象

- ・ 重度の肢体不自由者・脊髄損傷などの重度障害者（脳卒中後遺症と認知症を除く）
- ・ 重度の意識障害者 ・ 頸髄損傷
- ・ 神経難病（パーキンソン病 [ホーエンヤールのステージ 3 以上かつ生活機能障害が II 度、または III 度以上の方]、スモン病等）

02 みなさまに関わる当院のスタッフ

医師



入院中の全身状態の管理やリハビリテーション治療の処方を行います。またリハビリテーション医とは病気や外傷の結果生じる障害を医学的に診断治療し、機能回復と社会復帰を総合的に提供することを専門とする医師です。

看護師



日常の看護とともに療法士と連携して、実際の生活場面において、自分でできる日常生活動作を行うための支援をします。

介護福祉士・介護士



看護師と連携して、入院中の患者さまが安心して、生活できるよう、日常の介護を行います。

理学療法士 (PT)



起き上がる、立つ、歩くなどの動作ができるように、装具なども利用しながら、運動機能のリハビリテーションを行います。

作業療法士 (OT)



食事、トイレ、更衣動作といった日常生活に必要な動作のリハビリテーションを行います。また、退院後の生活を想定した福祉用具、家屋改修プランの提案を行います。

言語聴覚士 (ST)



言葉の障害や、声や発声の障害、食べる機能の障害に関して様々なテストや検査を実施し、評価を行ったうえで練習、指導を行います。

医療

ソーシャルワーカー



入院についての相談や、病気や障害によって引き起こされる生活上のご相談に応じます。介護保険、その他さまざまな医療福祉制度、社会資源を活用できるよう支援し、日常生活に戻るためのコーディネートを行います。

薬剤師



医師から処方されたお薬の管理を行います。また、必要に応じて、お薬についての相談もお受けします。

管理栄養士



入院中の食事の栄養管理・献立の立案などを行います。また、退院後の食事についての相談もお受けします。

放射線技師



医師の指示を受け、X線撮影などを行います。

臨床検査技師



超音波検査や心電図検査などの生理学的検査を行い、
ハルツン血尿検査、
理
検査を行っています。

事務員



入退院における事務手続き（入院費のお支払い、各種書類の受付など）を行います。

03 入院手続きに必要なもの

- ① マイナンバーカード(原本)およびお持ちの方のみ各種公費医療証・介護保険証
 - ▶ 保険請求関連に使用する目的で、健康保険証(公費含む)のコピーをいただきます。
 - ▶ 健康保険証(公費含む)を変更された場合、必ず1階総合受付へお出し下さい。
- ② 印鑑(本人及び代理人・連帯保証人) ※シャチハタ以外でお願いします。
- ③ 入院申込書兼誓約書(あらかじめご記入ください)
 - ▶ 「代理人」は入院中の連絡先になっていただける方でお願いいたします。
- ④ リース委託依頼書(兼)同意書 (あらかじめご記入ください)
- ⑤ 保険外負担に関する使用同意書
- ⑥ 個人情報使用同意書
- ⑦ お薬手帳
- ⑧ 現在使用しているお薬全て

04 入院生活に必要なもの

- ① 日中着(運動に適した服装) 1~2着
 - ② 下着(前開きのもの)
 - ③ パジャマ(前開きのもの)
 - ④ バスタオル(1回の入浴で2~3枚使用します)
 - ⑤ フェイスタオル(1回の入浴で1枚使用します)
 - ⑥ 洗体用タオル
 - ⑦ ストロー付きマグカップ 又は プラスチック製コップ(取っ手付) 2個
 - ⑧ 食事用エプロン (必要な方)
 - ⑨ 歯磨き粉
 - ⑩ 歯ブラシ、コップ、義歯(ケース)、義歯洗浄剤(必要な方のみ)
 - ⑪ 口腔ふき取りシート(必要な方のみ)
 - ⑫ ティッシュBOX
 - ⑬ シャンプー、リンス、ボディシャンプー
 - ⑭ 洗濯物入れとビニール袋
 - ⑮ 靴下
 - ⑯ 靴 (かかとを覆い、脱ぎ履きしやすいもの)
 - ⑰ 電気シェーバー(必要な方)
- ▶ すべての持ち物に、氏名の記入をお願いします。
 - ▶ 私物持込の方は、週に2回は洗濯物を取りにお越しく下さい。
 - ▶ 私物に不足が出ますと、リース品を使用させて頂くことがあります。(自己負担となります)
 - ▶ 私物品の紛失につきましては、責任を負いかねますので予めご了承下さい。

当院療養セットリースのご利用も可能です。

※詳細については別紙をご参照ください。

05 入院生活について

食事

- ▶ 食事時間:朝食 7:30 昼食 12:00 夕食 18:00
- ▶ 食事制限をしている患者さまもおられますので、外部からの差し入れをお持ちの方は、担当医師もしくは看護師にご相談ください。

入浴

- ▶ 月曜日～金曜日の中で、週2回となります。
- ▶ 主治医から、おひとりでの入浴許可が出た患者さまは、指定された曜日・時間内であればご自由に入浴ができます。

電化製品のご利用

- ▶ TVをご覧になられる際はイヤホンをご利用ください。お部屋に備え付けのTV, 冷蔵庫以外の電化製品を持ち込みされる場合は一度看護師にご相談ください。

携帯電話の使用について

- ▶ 携帯電話のご使用は各病棟のデイルームでお願いします。尚、院内ではマナーモードへの切り替えをお願いいたします。

Wi-Fiのご利用

- ▶ 病棟にて無料Wi-Fiをご利用いただけます。

面会について

- ▶ 現在、感染状況に応じて対面面会、又はオンライン面会で行っております。詳しくはお問い合わせください。※ご家族に発熱、嘔吐、下痢等の症状がある場合は面会をご遠慮ください。

消灯

- ▶ 消灯時間は21:30です。

お部屋の変更

- ▶ 患者さまの病状変化や、管理上の都合上、お部屋を変更させて頂く場合があります。
料金:個室¥11,000-(税込) 二人部屋¥5,500-(税込)

外出・外泊

- ▶ 外出・外泊は主治医の許可が必要です。現在、感染対策として外出、外泊はご遠慮いただいております。

貴重品について

- ▶ 備え付けのセキュリティボックスにて各自自己管理ください。
(盗難・紛失の責任は一切負いませんので、ご了承ください)

売店(自動販売)について

- ▶ 1階ラウンジ奥にございますのでご利用ください。(現金又は電子マネー利用可)

散髪

- ▶ 訪問理容サービスをご利用いただけます。(月1回) カット2,200円 (ベット上2,750円)
1階受付またはご入院中の病棟ナースステーションへお申し込みください。(入院費と合わせて請求)

喫煙について

- ▶ 当院は病院敷地内全面禁煙となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

入院中の他院受診について

- ▶ 当院主治医の判断により、他の医療機関の診察が必要と認められた場合のみ受診ができます。その際、当院医師が紹介状<診療情報提供書>を作成し、当院が受診の手続きを行います。他の医療機関から定期受診の指示があった場合も、当院主治医へご相談ください。
- ▶ 主治医の許可を得ずに、他の医療機関を受診された場合、医療費が実費(保険外)になることがありますのでご注意ください。
- ▶ 外出、外泊中に他の医療機関へ受診される場合でも、入院中の扱いとなります。また、ご家族のみの受診(薬のみなど)も同様となりますのでご注意ください。

歯科について

- ▶ 第1・3水曜日に訪問歯科があります(けんたろう歯科)
必要に応じてご受診いただけます。※支払いは入院費と別会計

各種診断書・証明書等 受付について

- ▶ 1階受付へご依頼ください。【受付・受渡時間:月～金(祝日除く)9:00～17:00】
- ▶ 書類の内容によっては、ご記入出来ないものや、時間がかかる場合がございますので、あらかじめ、ご了承ください。

06 入院費のお支払い

◆ 入院中のお支払いについて ◆

請求時期：毎月1回（月末締め）翌月10～15日に郵送いたします。

支払期限：請求書発行日の月末

◆ お支払い方法について ◆

① 口座振替（申込書は毎月10日締切りで翌月から振替開始）

▶ 毎月28日（金融機関休業日の場合は翌営業日）に申込口座より引落されます。

※領収書は翌月請求の郵送時に同封致します。

② 病院窓口（自動精算機） ※現金またはクレジットカード・デビットカード

▶ 全日 9:00～18:00に自動精算機にてお支払い下さい。（面会状況により時間変更の可能性があり）

③ 銀行振込

▶ 手数料はご負担下さいますようお願いいたします。

領収書は翌月請求書の郵送時に同封いたします。※患者様のお名前以外で振込される場合は、ご連絡下さい。

◆ 振込先 ◆ りそな銀行 川西支店 普通 No 0246707 名義（フリガナ） イ) セイフウカイ

※領収書の再発行は原則致しませんのでご了承ください。

07 退院について

① 退院許可、退院時期については主治医と相談の上決定となります。

② 詳細の日程については、担当医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）とご相談ください。

▶ 原則として平日の午前10時までに、ご退院をお願いします。

③ お持ちいただくもの：退院時清算金

④ 手続き

▶ 1階受付にお寄り下さい。（退院時のご精算と各種手続きの流れについてご案内します。）

▶ スタッフステーションにお寄りください。（かかりつけ医・ケアマネジャー宛ての「情報提供書」などお渡しします。

▶ 職員に対しての心づけなどはお断りしています。

08 ご理解いただきたい事（ご家族などへ）

①入院期間について

▶ 疾患別で入院の上限日数が診療報酬上決められていますが（1ページ参照）これは、「必ずこの日数を保証する」というものではありません。

患者さまの病状を踏まえた上でリハビリテーションの目標を立て、その目標を達成するまでの期間が当院での入院期間となります。障害者病棟では、医師が専門的に判断し入院加療の必要がなくなるまでの入院期間となります。その期間については、医師が専門的に判断し、患者さま、代理人さまにお話させていただきます。

②入院中の注意事項

▶ リハビリテーションを行う上で、患者さまの「意欲」というものは非常に重要です。入院生活は思っている以上にストレスがかかるものです。患者さまが精神的にも落ち着いて「意欲」を持ってリハビリテーションに励んでいただけるよう、出来る範囲で面会にお越しください。

▶ 当院はリハビリテーション病院ですので、ご自身でできることは行っていただきます。そのため、転倒・転落の可能性はゼロではありません。できるだけそのようなことがないように努めますが、ご自身でできることを行って頂く事は、リハビリテーションを進める上で重要なことですのでご了承ください。

▶ 当院入院中に万が一お体の状態が急変した場合、近隣の病院へ転院していただきます。転院先は、患者さまのお体の状態、先方の受け入れ状況によって異なりますのでご了承ください。尚、転院の際はご家族の付添いをお願いします。

退 院 基 準

- ▶ 当院入院中におけるリハビリテーションのゴール（目標）を達成した時。
- ▶ 全身状態により、リハビリテーションの継続が困難と当院医師が判断した場合。
- ▶ 状態の改善等が見られ、医療療養病棟のある病院や介護施設・ご自宅等での生活が可能な状態になった場合。

■ 以下の行為があった場合は、ご退院していただきます ■

- ▶ 他の入院患者、ご家族、来客、病院関係者などに迷惑を及ぼしたり、当院の業務に支障をもたらした場合。
（暴言、恐喝、恫喝、暴力、器物破損、理不尽な要求、占拠、無断離院、セクハラ行為など）
※患者さまのご家族及び関係者によるものも含む
- ▶ 医師及び医療従事者の指示及び「入院のしおり」に記載されている内容を守れない場合。
- ▶ リハビリテーションに対する拒否が続く場合。
- ▶ 入院費の未納や滞納があり、当院が定める期間内にお支払いいただけない場合。
- ▶ 当院敷地内における飲酒（ノンアルコール飲料も含む）や喫煙（電子タバコ等も含む）をされた場合。

09 相 談 窓 口 に つ い て

- ▶ 入院中の疑問、不安など（「この質問はどのスタッフに聞いたらいいんだろう？」ということも含む）、医療費や介護保険、障害者手帳、年金制度といった医療・福祉制度のご相談、転院先や介護施設のご相談などがございましたら、地域連携室スタッフまでご相談ください。
（医療・福祉制度などに精通した医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）がいます）

【場所】：1階「総合受付内 地域連携室」 【相談時間】：平日9:00～17:00

10 個 人 情 報 の 保 護 に つ い て

- ▶ お預かりした個人情報は、個人情報の取扱いに関する法律及び国が定める指針その他規範を遵守し、適切に管理・
- ▶ 取扱いについては、院内に掲げる「個人情報の利用目的及び取扱い」に定める以外の用途に利用することはござい
- ▶ また、本人に了承を得ることなく個人情報を第三者に開示することはありません。

11 最 後 に

- ▶ 当院は、最大160名の方が同時に入院することができる病院です。
その入院患者さま全員に、ご自宅での生活とまったく同じような環境を提供することは困難です。
ご不便をかけることもあるかとは思いますが、あくまでも「集団生活の場」であることをご理解いただいたうえで、入院患者さま及びそのご家族各自がルールを守り、みなさんが快適に過ごすことができるよう、ご協力お願いします。

川西リハビリテーション病院アクセスマップ



車・電車・バスでお越しの場合の主なルート

- 《新名神高速道路》川西IC ▶ 川西インター前交差点を左折 ▶ 西畦野1丁目南交差点を左折 ▶ そのまま道なりに進むと右手
- 《国道173号線》見野3丁目交差点を西へ ▶ そのまま道なりに進むと左手
- 《電車》能勢電鉄 山下駅より ▶ 徒歩10分 ●《電車》能勢電鉄 山下駅より ▶ 阪急バスで東畦野六丁目下車